

令和4年度分 市民税・府民税 申告書

(あて先)大阪市長 令和 4年 2月 16日提出

台帳番号
 職業(業種) 勤務先または事業所名称(屋号)
 個人番号(マイナンバー)

交付印

現住所 大阪市北区中之島1-3-20
 1月1日現在の住所 大阪市 北区 中之島1-3-20

フリガナ オオサカ タロウ 生年月日 日中の連絡先電話番号
 氏名 大阪 太郎 元号 年 月 日 06-1234-5678
 4 2 11 7

10 社会保険の種類 支払った保険料

11 生命保険料控除
 新個人年金保険料の計 円
 旧個人年金保険料の計 円
 介護医療保険料の計 円

13 地震保険料控除
 地震保険料の計 円
 旧長期損害保険料の計 円

14・15・16 所得から差し引かれる金額に関する事項
 14 寡婦・ひとり親控除
 15 勤労学生控除
 16 障がい者控除区分
 理由 1. 死別 2. 生非等 3. 離婚 4. 未婚 (学校名) 区分 1. 特別障がい者 2. 普通障がい者

17 配偶者控除
 フリガナ 生年月日 居住区分 障がい者控除区分
 氏名 元号 年 月 日 1. 同居 2. 別居 1. 特障 2. 普通障
 個人番号(マイナンバー) 元号 年 月 日 1. 同居 2. 別居 1. 特障 2. 普通障

18 配偶者特別控除
 同一生計配偶者に該当(控除対象配偶者を除く) 配偶者の合計所得金額 (収入ではなく所得を記入) 円

19 扶養控除
 フリガナ 生年月日 居住区分 障がい者控除区分 続柄
 氏名 元号 年 月 日 1. 同居 2. 別居 1. 特障 2. 普通障
 個人番号(マイナンバー) 元号 年 月 日 1. 同居 2. 別居 1. 特障 2. 普通障

20 基礎控除
 フリガナ 生年月日 居住区分 障がい者控除区分 続柄
 氏名 元号 年 月 日 1. 同居 2. 別居 1. 特障 2. 普通障
 個人番号(マイナンバー) 元号 年 月 日 1. 同居 2. 別居 1. 特障 2. 普通障

21 ⑩から⑳までの計 760000

22 雑損控除
 損害の原因 損害年月日 損害を受けた資産の種類
 損害金額 円 保険金などで補てんされる金額 円 差引損失金額のうち見舞金等受取金額 円

23 医療費控除
 支払った医療費等 円 保険金などで補てんされる金額 円
 控除区分選択 (該当番号を記入) 1. 医療費控除 2. セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)

24 所得金額調整控除に関する事項
 控除要件区分 控除対象扶養親族等
 フリガナ 生年月日 居住区分 障がい者控除区分 続柄
 氏名 元号 年 月 日 1. 同居 2. 別居 1. 特障
 個人番号(マイナンバー) 元号 年 月 日 1. 同居 2. 別居 1. 特障

提出日、現住所、1月1日現在の住所、氏名、生年月日を記入してください。

事務所処理欄

1 収入金額等
 事業 営業等 ア
 農 業 イ
 不動産 ウ
 利子 エ
 配当 オ
 給与 カ
 雑 公的年金等 キ
 業務・その他 ク
 総合譲渡 短期 ケ
 長期 コ
 一時 サ

2 所得金額
 事業 営業等 ①
 農 業 ②
 不動産 ③

3 合計欄⑨に「0」を記入してください。

4 所得から差し引かれる金額
 総合譲渡一時 ⑧
 合計 ⑨ 0
 社会保険料控除 ⑩
 小規模企業共済等掛金控除 ⑪
 生命保険料控除 ⑫
 地震保険料控除 ⑬
 寡婦・ひとり親控除 ⑭ 0000
 勤労学生・障がい者控除 ⑮-⑯ 0000
 配偶者控除 ⑰ 330000
 配偶者特別控除 ⑱ 0000
 扶養控除 ⑲ 0000
 基礎控除 ⑳ 430000
 ⑩から⑳までの計 ㉑ 760000
 雑損控除 ㉒
 医療費控除 ㉓
 合計 ㉔ 760000

5 給与・公的年金等以外の所得(※)に係る市民税・府民税の納税方法
 ※令和4年4月1日現在65歳未満の方は給与以外の所得
 合算して給与から差し引き(特別徴収)→2
 別に自分で納付(普通徴収)→1

障がい者 配除 本障 寡婦 寡夫 ひとり親 勤労学生 同配 扶養控除 未成年者 徴収区分
 特 他 他 他 特 普 特 夫 親 配 特定 老 内 少 他 他 他
 窓 口 郵 送 オ ン
 台紙
 付表
 控交付

「申告の手引き」などを「確認のうえ、表面・裏面ともに必要事項(選択項目は該当番号)を記入してください。」
 この申告書の写し・控えは、市民税・府民税の課税(所得)証明書などに代えて使用することはできません。

各種控除に必要な領収書・証明書などの添付書類は、添付書類台紙に貼付のうえ、この申告書とともに提出してください。

6 給与所得の内訳

●源泉徴収票のない方や、日給などの給与収入の方は必ず記入してください。

月	日	給	勤務日数	月	収
1		円			円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞 与 等					円
合 計 (年間収入)					円

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費
		.	円	円
		.		
		.		
● 課税方式の選択に関する事項				

● 課税方式の選択に関する事項
 特定配当等所得または特定株式等譲渡所得について、所得税と異なる課税方式を選択する方は、□に「✓」を記入しこの申告書とともに申告書付表(課税方式選択用)の提出をお願いします。
 所得税と異なる課税方式を選択します。

9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

種目(収入の内訳)	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費
		円	円

● 勤務先の所在地・名称等

日雇い等により特定の勤務先なし

所在地	名称	電話番号

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

右下のイの金額を表面のケに、ロの金額を表面のコに、ハの金額を表面のサに記入してください。右下のニの金額を表面の③の所得金額欄へ記入してください。

総合譲渡	短期	収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額-必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額-特別控除額)	
						イ	ロ
		円	円	円	円	円	円
	長期						
	一時						ハ
ニ 合計						イ+(ロ+ハ)×1/2	

11 事業専従者に関する事項

事業専従者の氏名	生年月日				従事月数	続柄	専従者給与(控除)額
	元号	年	月	日			
							円
					個人番号		円
					個人番号		円
					個人番号		円
所得税における青色申告の承認の有無	承認あり・承認なし				合計額		円

14 寄附金に関する事項

寄附金の区分(寄附先)	寄附金額
都道府県・市区町村(ふるさと寄附金)(特例控除対象)	円
大阪府共同募金会・日赤大阪府支部(都道府県・市区町村(特例控除対象以外))	
大阪府指定	
大阪市指定	

前年中に支払った寄附金について、寄附金の区分(寄附先)ごとにそれぞれ記入してください。条例で指定した寄附金は、大阪府または大阪市が指定するものに限り、大阪府指定分は府民税に、大阪市指定分は市民税に適用されます。

12 別居の扶養親族等に関する事項

扶養親族等の氏名	住	所

15 事業税に関する事項

課税区分	番号	所得金額
		円
		円
課税の種類	損失額・被災損失額(白)	
	円	
開始・廃止	月	日

前年中の生活状況について、該当する項目にチェック「✓」して、必要事項を記入してください。
 (記載例) 預貯金で生活されていた場合

所得割額の控除を受けようとする場合には、特別徴収により差し引かれた配当割額及び株式等譲渡所得割額を各欄に記入してください。

配当割額控除額	円	株式等譲渡所得割額控除額	円
---------	---	--------------	---

◎令和3年中に収入(所得)がなかった方の記入欄

該当する項目の□に「✓」のうえ必要事項を記入してください。

<input type="checkbox"/> 下記の方から扶養または援助を受けていた (住所) (氏名) (続柄)	<input type="checkbox"/> 遺族年金、傷病手当、障がい年金等を受給していた (種別) (受給額) 円
<input type="checkbox"/> 雇用保険(失業保険)を受給していた (期間) 年 月～ 年 月	<input type="checkbox"/> 学生であった (学校名) 年 月卒業予定
<input checked="" type="checkbox"/> 預貯金等で生活していた	<input type="checkbox"/> 生活保護法による生活扶助を受けていた (期間) 年 月～ 年 月
<input type="checkbox"/> その他(生活状況について具体的に記入してください。)	
(税 理 士 氏 名 電 話 番 号)	

その他の所得がある場合や、控除の記載方法については、市民税・府民税 申告の手引きをご確認ください。